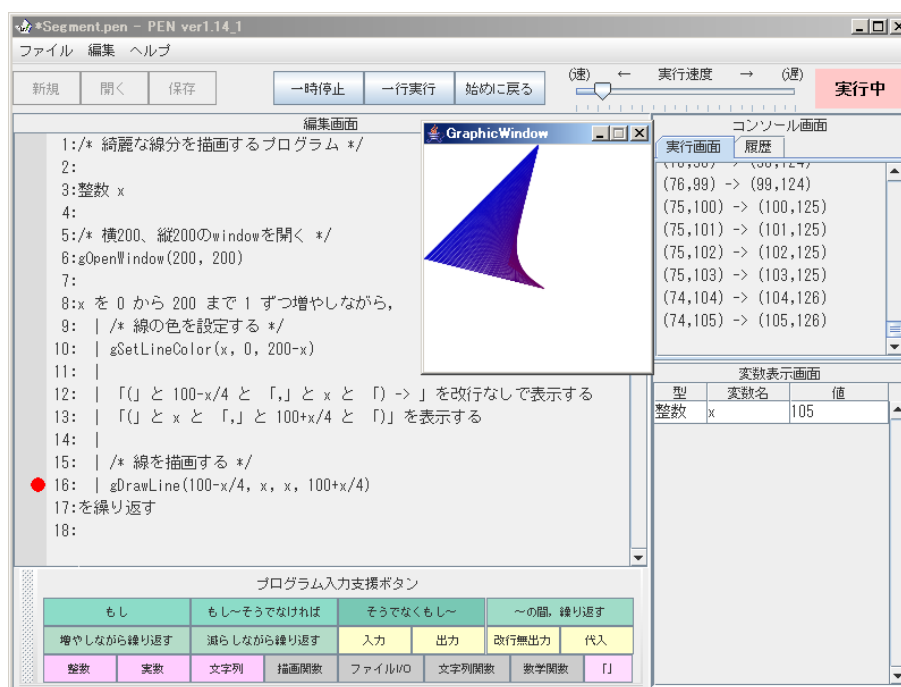


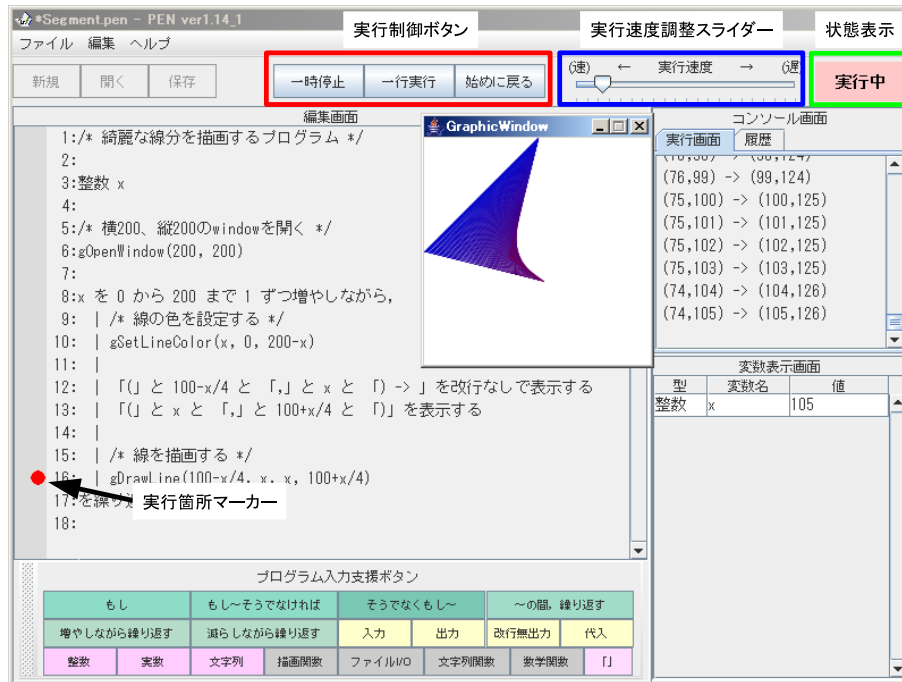
PEN クイックリファレンス

1. 基本画面



- (a) 編集画面
プログラムのソースコードを入力するエリアです。
- (b) コンソール画面
プログラム中の出力はこの画面に表示されます。また、入力もこの画面から行います。
タブの操作により表示方法の異なる「実行画面」と「履歴」に切り替えられます。
- 実行画面：実行中もしくは実行直後のコンソールが表示されます。
 - 履歴：今までの実行した結果の全てが表示されます。
- (c) 変数表示画面
データ型、変数名と、変数に代入されている値が表示されます。
プログラム実行時に変数の値の変化を観察することができます。
- (d) プログラム入力支援ボタン
プログラムの入力を補助するためのボタンです。
- 「もし～そうでなければ」のボタンで入力されるコード
- ```
もし 条件式 ならば
|
|
|
を実行し、そうでなければ
|
|
|
を実行する
```
- 条件式 など に囲まれた部分にカーソルを移動すると の部分全体が選択され、そこに書くべき式などに簡単に書き換えることができます。
- (e) GraphicWindow  
図形描画の出力はこのウィンドウに表示されます。  
描画関連の命令は ‘xDNCL-Draw.pdf’ をご覧ください。

## 2. 実行時の画面



### (a) 実行制御ボタン

| 状態表    | 意味                                                                                  |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 実行     | プログラムを実行する場合はこのボタンを押します。プログラム実行中は「一時停止」ボタンに変化します。実行する速度は「実行速度調整スライダー」で変化させることができます。 |
| 始めから実行 | 実行ボタンと同じ。                                                                           |
| 一時停止   | プログラム実行中に押すと実行を一時停止することができます。一時停止時は、「再開」のボタンに変化します。                                 |
| 再開     | 一時停止状態から実行を再開したい場合に使用します。再開後は、「一時停止」のボタンに変化します。                                     |
| 一行実行   | 「実行箇所マーカー」のある行を実行し、その後、一時停止状態になります。                                                 |
| 始めに戻る  | プログラムの実行を取り止め、プログラムの最初に戻ります。                                                        |

### (b) 実行速度調整スライダー

プログラムの実行速度を変更するためのスライダーです。

バーをゲージの左側に移動すると実行速度が速くなり、右側に移動すると遅くなります。

### (c) 状態表示

| 状態表   | 意味                                                                         |
|-------|----------------------------------------------------------------------------|
| 実行待ち  | プログラムを実行していない状態。プログラムの編集が可能。                                               |
| 実行中   | 通常にプログラムを実行している状態。                                                         |
| 一時停止中 | 「一時停止」や「一行実行」によって実行が停止されている状態。                                             |
| 入力待ち  | プログラム内の入力文による入力待ち状態。入力はコンソール画面に行う。                                         |
| 実行終了  | プログラムの実行が終了した状態。再度、プログラムを実行する場合は「始めから実行」で行う。また状態を「実行待ち」に初期化するには「始めに戻る」で行う。 |

### (d) 実行箇所マーカー

これから実行する行を指し示しています。

この場面では 16 行目を実行する直前の状態になります